

医療被ばく線量管理システム「onti」のオプションとして 核医学検査スケジュールソフトウェア「onti dandori」をリリース

PDRファーマ株式会社(本社:東京都中央区/代表取締役社長:村上 雅人)は、本日、医療被ばく線量管理システム「onti^{※1}」のオプションとして、核医学検査スケジュールソフトウェア「onti dandori」をリリースいたしましたので、お知らせいたします。

本ソフトウェアは、核医学検査の複雑なスケジュールを整理して見える化し、誰でもわかりやすく業務を遂行できる、医療の質と安全性を両立させるためのサポートツールです。

【onti dandori の特徴】

① 検査スケジュールの見える化 (図 1)

- ・検査ごとに準備時間、投与時間、撮像時間などを一覧表示できるため、その日実施する全ての検査スケジュールを視覚的に確認でき、誰でも効率的に業務を遂行できます。
- ・「注射」「運動負荷」等の行動スケジュールがアイコンで表示されるため、いつ何をすべきか一目で把握することができます。
- ・検査の進行状況に応じて、他の検査のスケジュールを調整することが可能です。

② 業務の標準化

- ・アイコンをクリックすることで、院内のノウハウ集や電子添付文書を閲覧できるように設定できます。そのため、経験の浅いスタッフでも安心して業務に取り組むことができます。

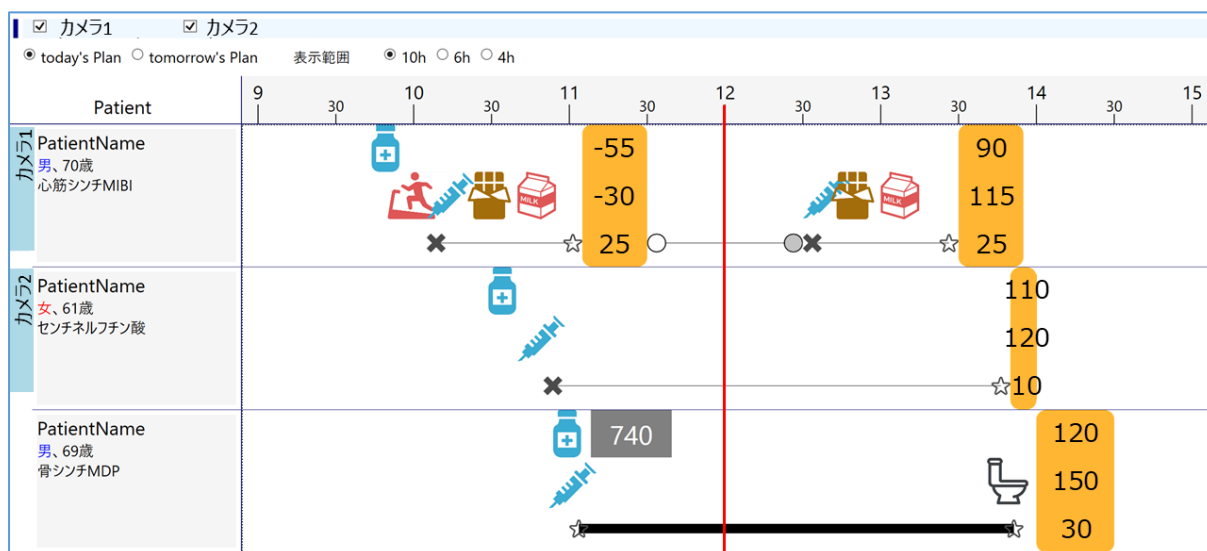


図1: onti dandori の画面 (バージョンにより一部仕様が異なる場合があります)

当社は、放射性医薬品の供給にとどまらず、情報管理の課題解決にも取り組み、データやデジタル技術を活用した医療 DX と組み合わせたトータルソリューションを提供しています。今後も、安全で効率的な核医学診療の発展に貢献し、より高品質なサービスを提供してまいります。

※1 医療被ばく線量の電子記録・管理・最適化を支える情報システム。当社の DX(Digital Transformation) 製品のひとつとして、2023 年 10 月より当社にて販売。

PDRファーマについて

PDRファーマ株式会社(2022 年ペプチドリームグループに参画)は、1968 年に事業を開始して以来、放射性医薬品領域の先駆者として、放射性医薬品等の研究開発・製造・販売等を通じて高品質な放射性医薬品を提供してまいりました。現在 22 品目の放射性診断薬(SPECT 診断薬および PET 診断薬)、及び 8 品目(3 製品カテゴリー)の放射性治療薬を国内で販売しております。さらに、PDRファーマとペプチドリームは国内およびグローバル・マーケットに向けた放射性診断薬、ならびに放射線治療薬の広範なパイプラインを開発しています。詳細については、<https://www.pdradiopharma.com/>をご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

PDRファーマ株式会社 総務部 村上

E-mail: s-info-hq@pdradiopharma.com